

ノルウェー・ジャンクルーズライン多くの著名人をゲストに迎え

マイアミで新造船ノルウェー・ジャン ビバの命名式

ラテングラミー賞 5 回受賞のルイス・フォンシがゴッドファーザーとして  
NCL 最新船ノルウェー・ジャン ビバを「世界のクルーズの首都」で出迎え

船全体を会場に、ルイス・フォンシ、パウリナ・ルビオ、マルセロ・ヘルナンデス、  
ペドロ・カボララテン界オールスターラインナップによるパフォーマンスで祝賀ムードは最高潮に



2023 年 11 月 29 日(東京) - 57 年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきたノルウェー・ジャンクルーズライン(NCL)が本日、受賞歴に輝くプリマクラス船 2 隻目となる待望の最新鋭船ノルウェー・ジャン ビバの命名式を行いました。



# NORWEGIAN

CRUISE LINE®

入ノルウェージャンクルーズ社長デビッド・J・ヘレラは、「ノルウェージャン ビバの命名式をマイアミで祝うことは、マイアミが私共の本拠地であることだけでなく、この瞬間を地元のファミリーや友人たちと分かち合えるという点でも、NCL としては特に感慨深いものがあります。新造船の誕生は単独の努力ではなし得ません。NCL チーム全員、パートナー、そしてノルウェージャン ビバに命を吹き込み、乗客の皆様の素晴らしい休暇体験のためおもてなしに徹する乗員に心より感謝の意を表します」と述べています。

ノルウェージャン ビバの命名式は、8月のデビュークルーズとヨーロッパでの初就航夏シーズンクルーズを終えた後、ポートマイアミのNCLが誇るLEED® ゴールド認証ターミナルに1,500名を超えるゲストを迎えて執り行われました。プリマクラスは船の設計と設備仕様に新境地を切り開くもので、ゲストファーストの船上体験を中心に据えたノルウェージャンクルーズラインの揺るぎない取り組みを反映しています。



ノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス社長兼 CEO ハリー・ソマーは、「今年は、ノルウェージャンクルーズライン、オーシャニアクルーズ、リージェント セブンシーズクルーズといういずれも最高水準を誇るクルーズブランド3社すべてに次世代客船がデビューし、NCLHにとってはまさに記念すべき年となりました。ノルウェージャン ビバが加わったことで私共ワールドクラスの保有船団全体のレベルがさらに引き上げられ、これまで以上に素晴らしい新たな休暇のスタイル、新たな体験、忘れられない思い出をお届けできることとなります。8月の就航以来、ノルウェージャン ビバご搭乗のお客様の満足度はこれまでのどのNCLの船も到達しえなかったほど高いもので、この船のすばらしさだけでなく、船上でお客様をお迎えする乗員によるおもてなしのレベルの高さを物語るものです」としています。

ノルウェージャン ビバのゴッドファーザーでグラミー賞ノミネート歌手、ソングライター、ミュージシャン、プロデューサーのルイス・フォンシが、船で旅する全ての人々の幸運と安全を祈願して船体にシャンパンボトルを投げつける儀式を行い、船は正式に命名されました。プエルトリコ出身でマイアミに本拠地を置くフォンシは、暖かい気候の[カリブ海](#)や[地中海](#)のノルウェージャン ビバのクルーズで乗客が味わえる活気のあるイメージそのものです。



# NORWEGIAN

CRUISE LINE®

祭典は夜まで続き、フォンシのライブによる世界的ヒット曲『Despacito』やラテンヒット曲の『No Me Doy Por Vencido』や『Échame La Culpa』を筆頭に、マイアミとラテンにルーツを持つ「サタデー・ナイト・ライブ」に出演したマイアミ生まれのマルセロ・ヘルナンデス、ラテンポップのクイーン パウリナルビオ、グラミー賞ノミネートされたペドロ・カポなど実力派アーティストによる類を見ないハイレベルなエンターテインメントが繰り広げられました。

賞受賞の世界的アーティスト ルイス・フォンシは「マイアミで、しかも本当のラテンスタイルでトップクラスのラテンエンターテイナーと一緒に、ノルウェー جان ビバの命名をお祝いすることができてうれしく思います。私の故郷プエルトリコのサンファンへの初入港が待ち遠しいです。それまではしばしの despedida(お別れ)です」とのコメントをしています。

ノルウェー ジャン ビバの命名式では、NCL ターミナルに新たに設けられた「クヌート・クロスター ホール」の除幕式と定礎も行われました。このホールは、ノルウェー ジャン クルーズライン創設者クヌート・クロスターに敬意を表したもので、またクルーズ業界における NCL の 57 年にわたる革新の歴史を鮮明に反映しています。



全長 294 メートル、乗客数 3,099 名のノルウェー ジャン ビバには、3 層のビバスピードウェイ、インダルジフードホールや 11 店舗が揃うオープンエアのフードマーケットなどレベルアップした食のスペース等の設備、メトロポリタンバーに設置された英国人デジタルアーティスト ドミニク・ハリスによる 16 メートル幅のインタラクティブアート作品「Every Wing has a Silver Lining(すべての羽に光明あり)」を始めとする目を見張るようなアートコレクションなど、他の類を見ない出色の設備仕様が整っています。

初就航クルーズとマイアミ発特別クルーズの後、2023 年 12 月 15 日に船はプエルトリコのサンファンに移動。この港をホームポートとする船の中では最新船となります。続いて 2024 年 3 月までは寄港地重視型、終日クルーズ日がない 7 泊のカリブ海クルーズを催行。寄港地は英領バージン諸島トルトラ、アンティグアのセントジョンズ、バルバドスのブリッジタウン、セントルシアのカストリーズ、セントマーチン島



のフィリップスバーグ、米領バージン諸島のセントトーマスなどで、毎朝トロピカルアイランドで目覚めます。2024年4月には地中海とギリシャの島々でのクルーズを再開。ヨーロッパの美と文化を体験するまたとない機会となります。さらに、通年実施のNCL「フリー・アット・シー」特典では、制限なしのオープンバー、スペシャリティダイニング、地上観光クレジット、無料WiFi、3人目と4人目同行者割引などが付加されます。

NCLの [Spotify Playlist](#)『ライブ・イット・アップ』ではノルウェージャン ビバ命名イベントを記念して、ラテンミュージックのスーパースターらがフィーチャーされています。

ノルウェージャンクルーズラインの受賞歴に輝く19隻の客船と世界各地のクルーズについての詳細および予約は <https://www.ncl.com/jp/ja/>

### ノルウェージャンクルーズラインについて

ノルウェージャンクルーズラインはその57年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきました。特に、好きな時に食事ができ、様々なエンターテイメントが楽しめ、フォーマル着用といったドレスコードがないなど、ひとりひとりのゲストにとって理想的なクルーズバケーションを自由にデザインできる柔軟性は、クルーズ業界に革命をもたらしました。最先端・コンテンポラリーを標榜する全19隻の保有船が、ノルウェージャンのプライベートアイランドのグレートスターラップケイ(バハマ)やハーベストケイ(ベリーズ)を始め、400もの世界の人気のデスティネーションを隈なく巡っています。ノルウェージャンクルーズラインは地上および船上での優れたゲストサービスに加え、受賞歴に輝くエンターテイメントとダイニングオプション、さらには1人旅用ステートルーム、クラブバルコニースイート、スパスイート、そしてザ・ヘブン by ノルウェージャンと名付けられたラグジュアリースイート専用エリア等の豊富な選択肢でアコモデーションを提供しています。最新ニュースとスペシャルコンテンツはNCL Newsroom。Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTube は@NorwegianCruiseLine。Twitter は@CruiseNorwegian。

ノルウェージャンクルーズラインはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は <https://www.nclhld.com/>

画像提供はノルウェージャンクルーズライン

【発行元】ノルウェージャンクルーズライン PR 株式会社フレア